



(様式第1号) (第4条関係)

景観計画区域内における行為の届出書

R5年 11月 2日

長野県知事 殿

住所 長野県小県郡青木村夫神 332-1  
 電話番号 0268-71-6750  
 氏名 株式会社グリーンプラン・フォー  
 代表取締役 小林桂三

景観法第16条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

行為の 場所	塩尻市 町 大字旧塩尻字東山 1462, 1464 郡 村			
	景観育成重点地域内 ( ) ・ 景観育成特定地区 ( ) ・ <u>その他</u>			
行為の 種類	建 築 物	用 途		
		区 分	新築・増築・改築・移転 外観の変更(修繕・模様替・色彩変更)	
		規 模	建 築 面 積	m <sup>2</sup>
			延 べ 床 面 積	m <sup>2</sup>
			高 さ	m
			外 観 変 更 面 積	m <sup>2</sup>
	特定外観意匠面積		m <sup>2</sup>	
	<u>工 作 物</u>	種類・用途	太陽光発電設備	
		区 分	<u>新設</u> ・増築・改築・移転 外観の変更(修繕・模様替・色彩変更)	
		規 模	築 造 面 積	4339.86 m <sup>2</sup>
			高 さ	1.215m
			長 さ	32.022m
特定外観意匠面積			m <sup>2</sup>	

	土地の形質の変更	種類	法第 16 条第 1 項第 3 号・政令第 4 条第 1 号			
		目的				
		規模	面	積	m <sup>2</sup>	
			のり 法面又は擁壁の高 さ及び長さ	高さ	m	
			長さ	m		
屋外における 物件の堆積 <sup>たい</sup>		種類				
		規模	面	積	m <sup>2</sup>	
			高	さ	m	
行為の期間	着手予定日	R6 年 4 月 30 日	完了予定日	R7 年 3 月 31 日		
設計又は施 工方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲との整合性に配慮し、土を掘削せず、杭打ちにより地形に合わせたパネル設置を行う。(盛り土及び切土はなし)</li> <li>・大規模な平滑面が連続しないようにアレイを小さくして計画した。</li> <li>・照明設備設置は無し。</li> </ul>					
	景観育成のために 特に配慮した事項	フェンスは自然の色に近いものを選定し、支柱を緑色とした。メッシュ部分は周囲の景観となじみ目立ちにくいよう、細い鉄線とした。				

(備考) 1 行為の種類欄は、該当する部分のみに記入してください。

2 次の書面を添付してください。

ア 設計者等の住所、氏名及び電話番号を記載した書面

イ 行為に対する市町村の意見を記載した書面

様式第 1 号添付用

設計者等	住 所	〒386-0012 長野県上田市中央 2-10-15 千曲錦ビル Tel.0268-71-6570	
	氏 名 (代理人)	株式会社グリーンプラン・フォー 担当 柳澤 岳	
育成に関する計画等	地域における景観	名称	地域区分：山地・高原地域
		概要	
※市 町 村 記 入 欄	行為 に 対 す る 意 見	景観上支障ありません。	



(注意) ※印欄は申請者が記入する必要はありません。

施設マップ

中心地 | 塩尻市旧塩尻 付近

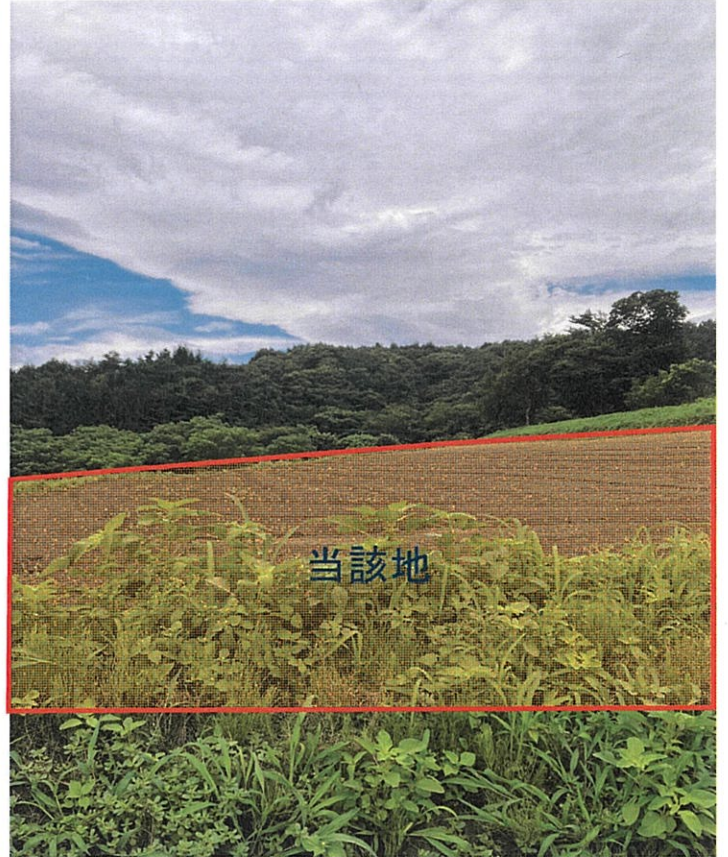


# 現況写真

①



②

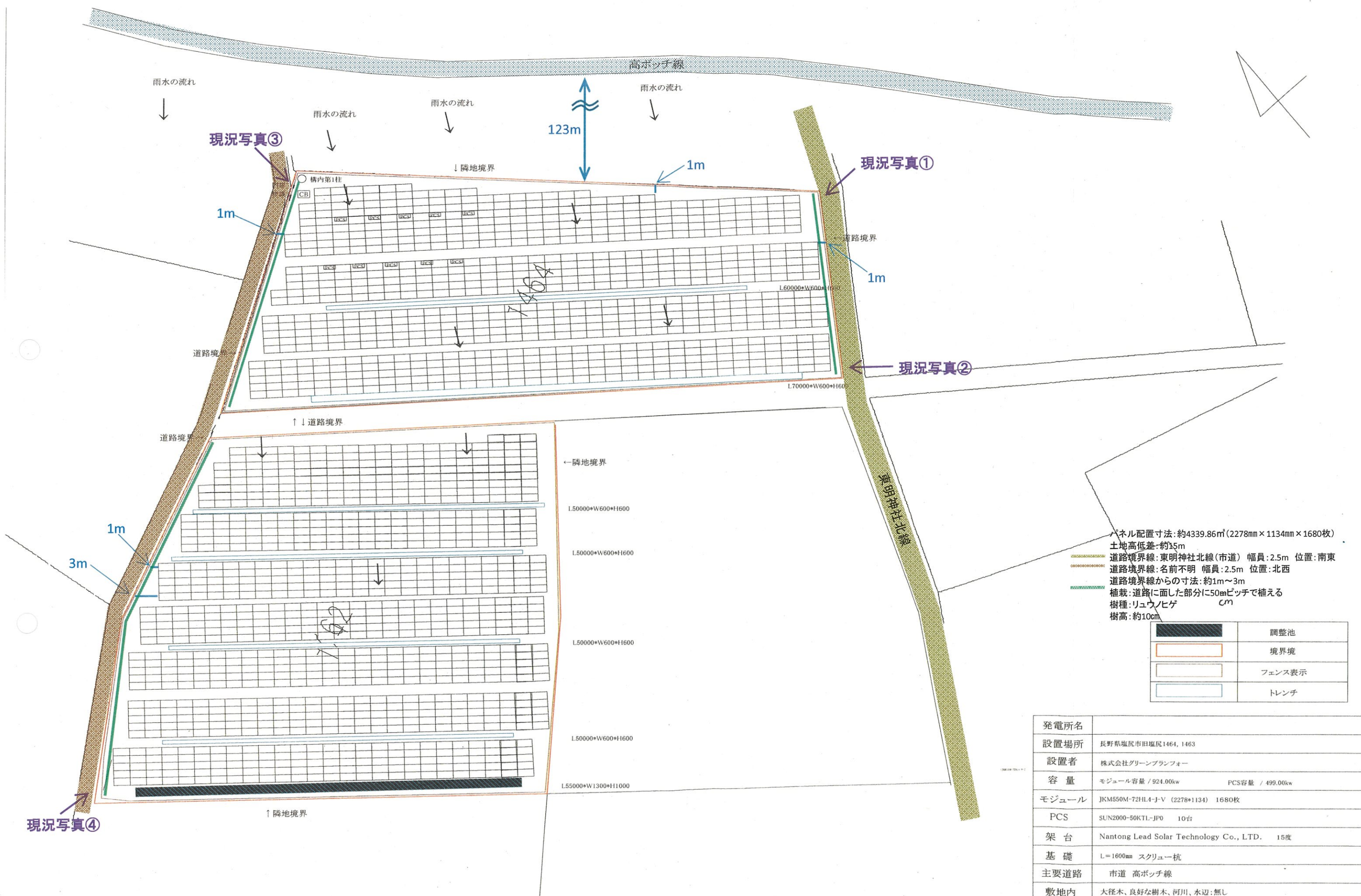


③



④





パネル配置寸法: 約4339.86㎡ (2278mm × 1134mm × 1680枚)  
 土地高低差: 約1.5m  
 道路境界線: 東明神社北線(市道) 幅員: 2.5m 位置: 南東  
 道路境界線: 名前不明 幅員: 2.5m 位置: 北西  
 道路境界線からの寸法: 約1m~3m  
 植栽: 道路に面した部分に50㎡ピッチで植える  
 樹種: リュウノヒゲ cm  
 樹高: 約10cm

	調整池
	境界境
	フェンス表示
	トレンチ

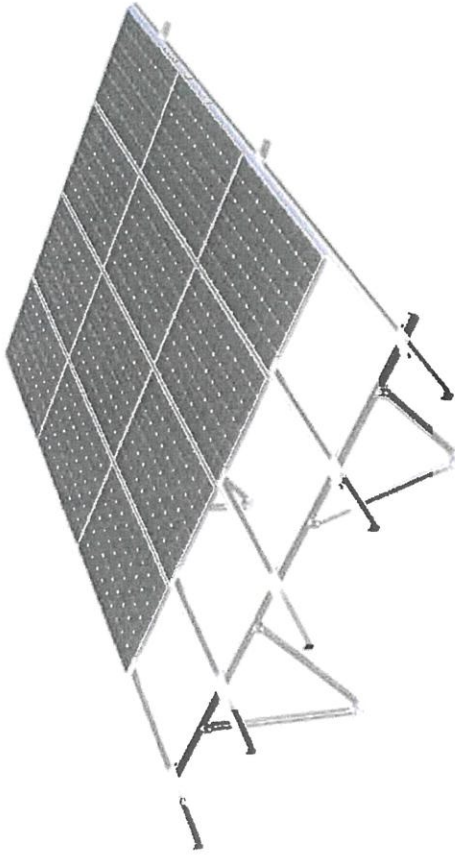
発電所名	
設置場所	長野県塩尻市田塩尻1464, 1463
設置者	株式会社グリーンプランフォ
容量	モジュール容量 / 924.00kw      PCS容量 / 499.00kw
モジュール	JKM550M-72HL4-J-V (2278*1134) 1680枚
PCS	SUN2000-50KTL-JP0 10台
架台	Nantong Lead Solar Technology Co., LTD. 15度
基礎	L=1600mm スクリュー杭
主要道路	市道 高ボッチ線
敷地内	大径木、良好な樹木、河川、水辺:無し
敷地面積	6022㎡

# 架台 マンセル値 N9.5

## 標準タイプ

標準タイプは一般的な風速と積雪地域に適用するタイプです。様々な種類の基礎に対応し、取付も簡単です。

### 設置例



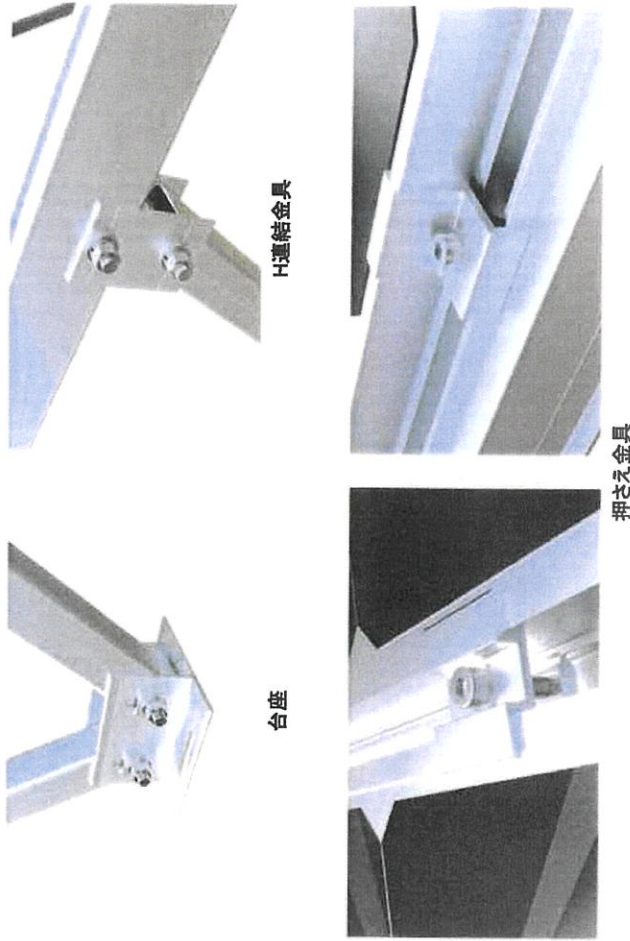
### 特長

- ① 全て部品は高強度のアルミ材とステンレス材を使用しているため、高強度で耐食性にも優れています。
- ② ボルト接合設計となっており事前に工場加工済みです。施工現場では、穴あけ、溶接などの作業が不要で、施工時間を大幅に短縮出来ます。
- ③ 接合部分は微調整可能な構造としており、施工性の向上を実現します。

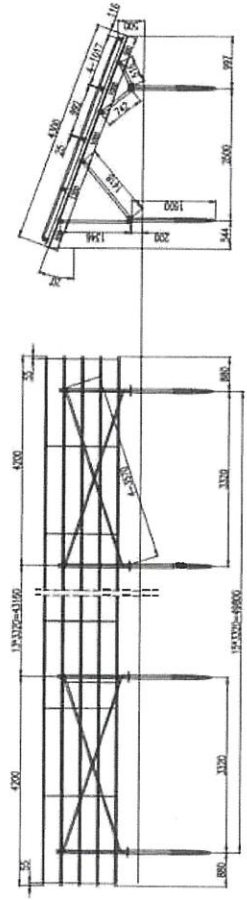
### 設置条件

耐風圧	設計用基準風速 $V_0$ (m/s)	38
	用途係数	$I = 1.0$
耐積雪	最大積雪深さ $Z_s$ (cm以下)	60
	雪の平均単位荷重 $P$ (N/m <sup>2</sup> ・cm)	20
耐地震	設計用水平震度	$K_s = 1.0$
	地震地域係数	$Z = 1.0$
	用途係数	$I = 1.0$

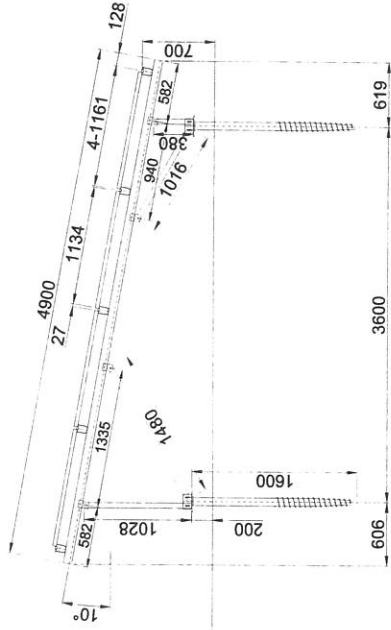
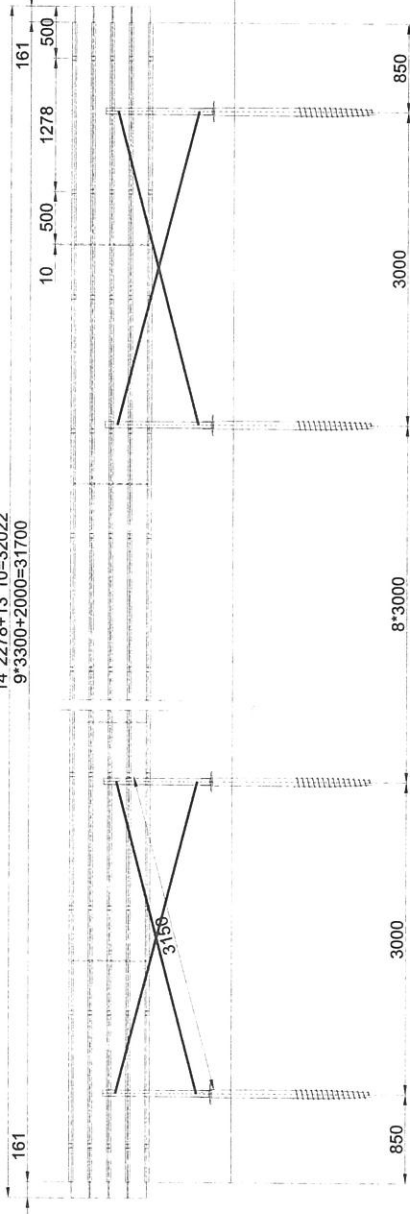
### 接合部



### 設計例



14\*2278+13\*10=32022  
9\*3300+2000=31700



モジュール寸法	2278*1134*35 mm
アレイ	4*14
風速	35 m/s
地表面粗度	III
積雪量	60 cm
地域分類	一般の地方

工事件名 00  
番号 00  
日付 00

注：  
粘性土、N<sub>v</sub>≥5

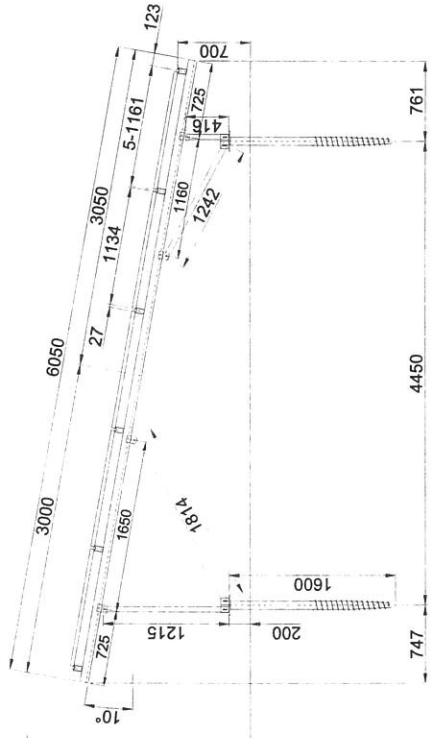
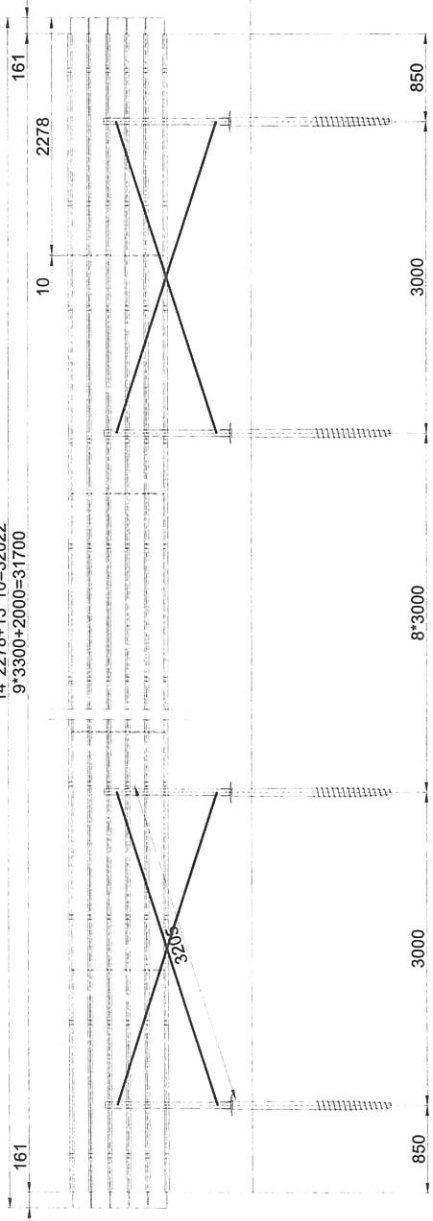
バージョン 1.0  
単位 mm  
角法



ナントン・ロード・ソーラー・テクノロジー株式会社



14\*2278+13\*10=32022  
9\*3300+2000=31700



モジュール寸法	2278*1134*35 mm
アレイ	5*14
風速	35 m/s
地表面粗度	III
積雪量	60 cm
地域分類	一般の地方

工事件名 00  
番号 00  
日付 00

注：  
粘性土、N $\geq$ 5

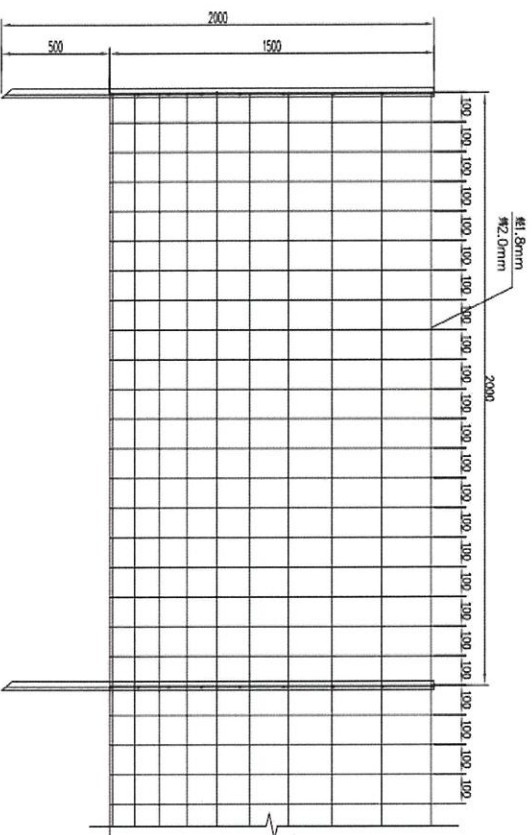
バージョン 1.0  
単位 mm  
角法



ナントン・ロード・ソーラー・テクノロジー株式会社

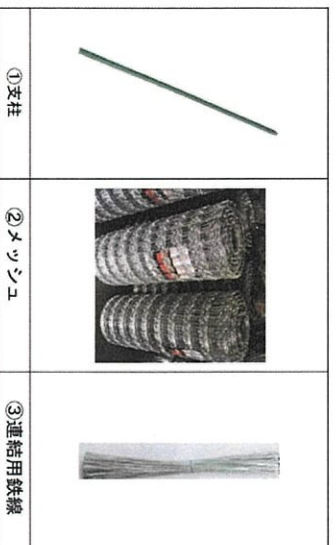
# フェンス

## ■ 製品仕様



ロールフェンス	
幅	2m
高さ	0.8~1.8m
カラー	メッキ色
表面処理	亜鉛メッキ

## 部品外観

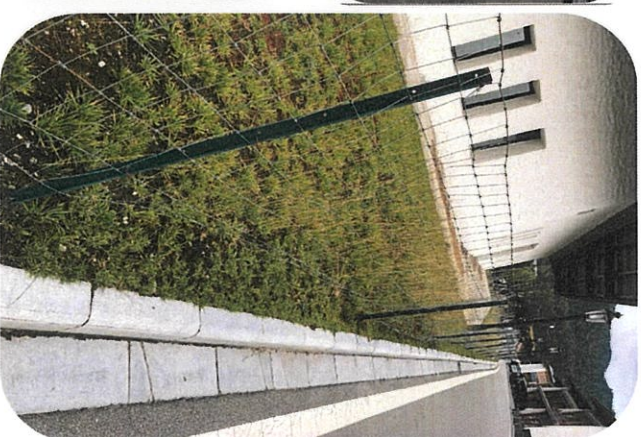


03

ワンセル値：H7 (メッシュ)

：5.46 4.0/7.4 (支柱)

## ■ 製品写真



04

# Tiger Pro 72HC

## 530-550 Watt

単結晶モジュール

P-Type

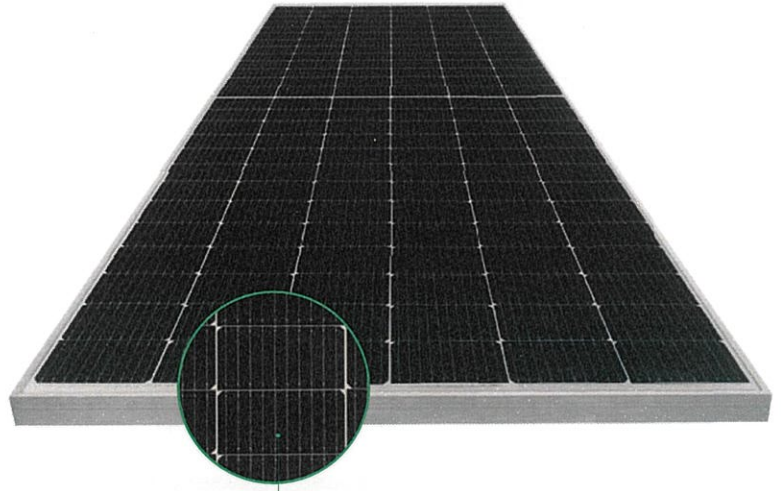
出力公差:0~+3%

IEC61215(2016), IEC61730(2016)

ISO9001:2015: 品質管理システム

ISO14001:2015: 環境マネジメントシステム

ISO45001:2018: 労働安全衛生マネジメントシステム



単結晶モジュール

### 製品の特徴



#### マルチバスバー

モジュール効率改善のため新技術であるマルチバスバーを採用、見た目も良く、屋上設置に最適。



#### 極端な環境下における耐久性

高塩ミストおよびアンモニア耐性。



#### 5バスバーからMバスバーに進化

Mバスバー技術により、バスバーとフィンガープリントラインの距離が短くなり、抵抗損失が減り、出力がアップ。



#### 荷重耐久性

積雪荷重5400パスカル、風圧荷重2400パスカルに耐えられる耐久性を認証済。



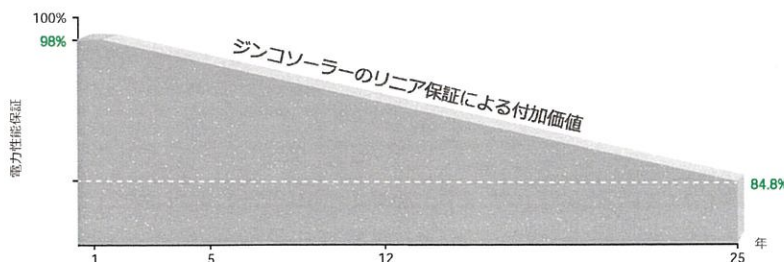
#### 長期発電保証、低経年劣化

経年劣化0.55%, リニア出力保証25年。



POSITIVE QUALITY  
Continuous Quality Assurance

### 長期間にわたる安定した出力保証

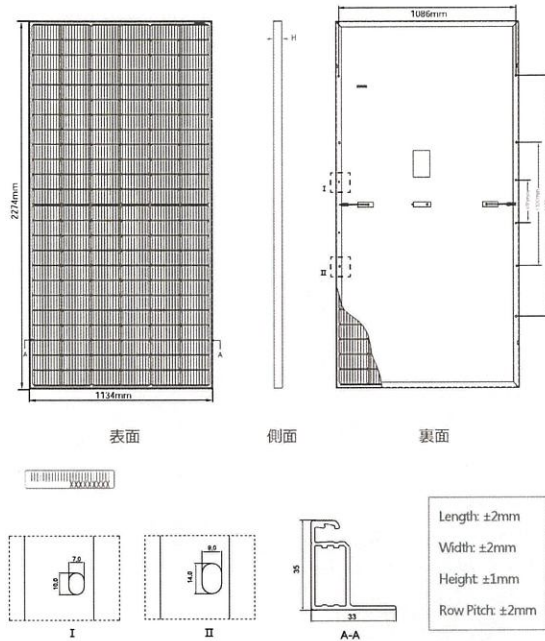


製品保証12年

リニア保証25年

25年以上、毎年0.55%の劣化率

## 外形寸法

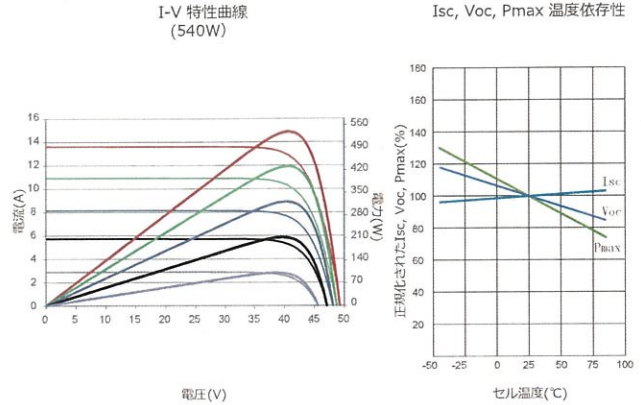


## 梱包構成

(2パレット=1スタック)

31枚/パレット, 62枚/スタック 620枚/40フィートコンテナ

## 電気性能・温度依存性



## 機械的特性

セルタイプ	Pタイプ 単結晶
セル数	144 (6×24)枚
外形寸法	2274×1134×35ミリ (89.53×44.65×1.38インチ)
質量	28.9キログラム (63.7ポンド)
フロントカバー	3.2mm厚、反射防止コーティング、高透過、低鉄分、強化ガラス
フレームの材質	アルマイト処理アルミニウム合金
J-ボックス	IP68 相当品
ケーブル	TÜV 1×4.0mm <sup>2</sup> , (+) 400mm, (-) 200mm または カスタマイズ

## 電気的特性・温度特性

モジュールタイプ	JKM530M-72HL4		JKM535M-72HL4		JKM540M-72HL4		JKM545M-72HL4		JKM550M-72HL4	
	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT
公称最大出力 (Pmax)	530Wp	394Wp	535Wp	398Wp	540Wp	402Wp	545Wp	405Wp	550Wp	409Wp
公称最大出力動作電圧 (Vmp)	40.56V	37.84V	40.63V	37.91V	40.70V	38.08V	40.80V	38.25V	40.90V	38.42V
公称最大出力動作電流 (Imp)	13.07A	10.42A	13.17A	10.50A	13.27A	10.55A	13.36A	10.60A	13.45A	10.65A
公称開放電圧 (Voc)	49.26V	46.50V	49.34V	46.57V	49.42V	46.65V	49.52V	46.74V	49.62V	46.84V
公称短絡電流 (Isc)	13.71A	11.07A	13.79A	11.14A	13.85A	11.19A	13.94A	11.26A	14.03A	11.33A
モジュール変換効率 (%)	20.55%		20.75%		20.94%		21.13%		21.33%	
使用温度 (°C)	-40°C ~ +85°C									
最大システム電圧	1000/1500VDC (IEC)									
最大直列ヒューズ定格	25A									
出力許容差	0 ~ +3%									
温度係数 (Pmax)	-0.35%/°C									
温度係数 (Voc)	-0.28%/°C									
温度係数 (Isc)	0.048%/°C									
公称動作セル温度 (NOCT)	45±2°C									

\*STC: ☀️ 日射強度 1000W/m<sup>2</sup>

📖 セル温度 25°C

☁️ AM=1.5

NOCT: ☀️ 日射強度 800W/m<sup>2</sup>

📖 雰囲気温度 20°C

☁️ AM=1.5

🌀 風速: 1メートル/秒

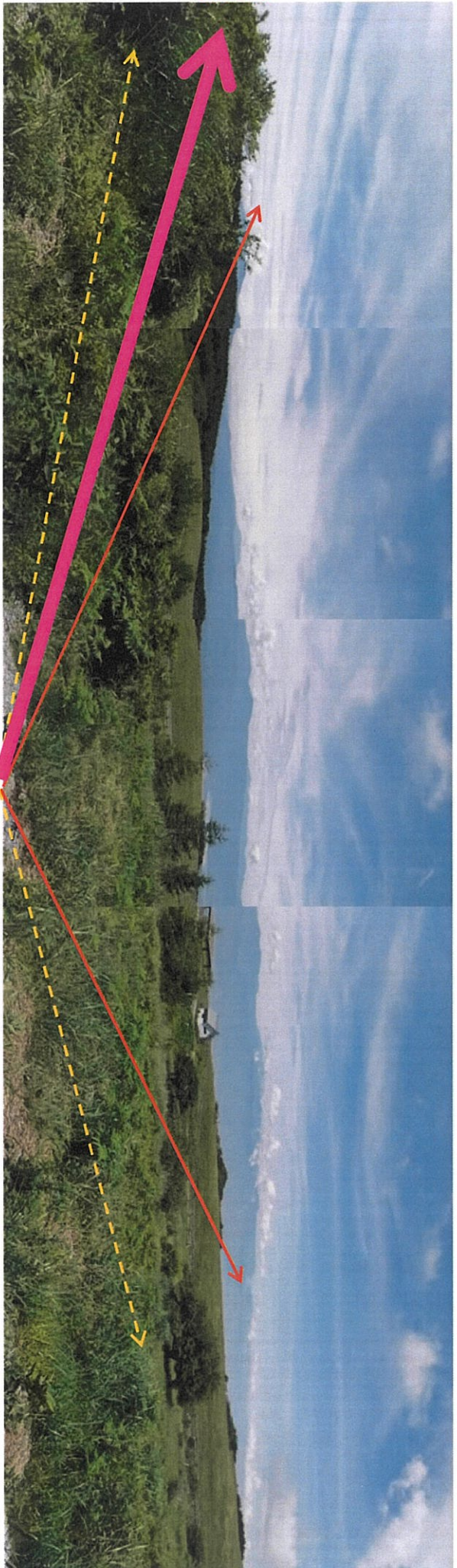
\* 電力設定許容差: ± 3%

注意: 製品を使用および設置する前に必ず安全および設置に関する取扱説明書をお読みください。

© 2020 Jinkosolar 著作権所有。本データシートに記載された仕様は予告なく変更されることがあります。JKM530-550M-72HL4-(V)-F1-JP

# 眺望点

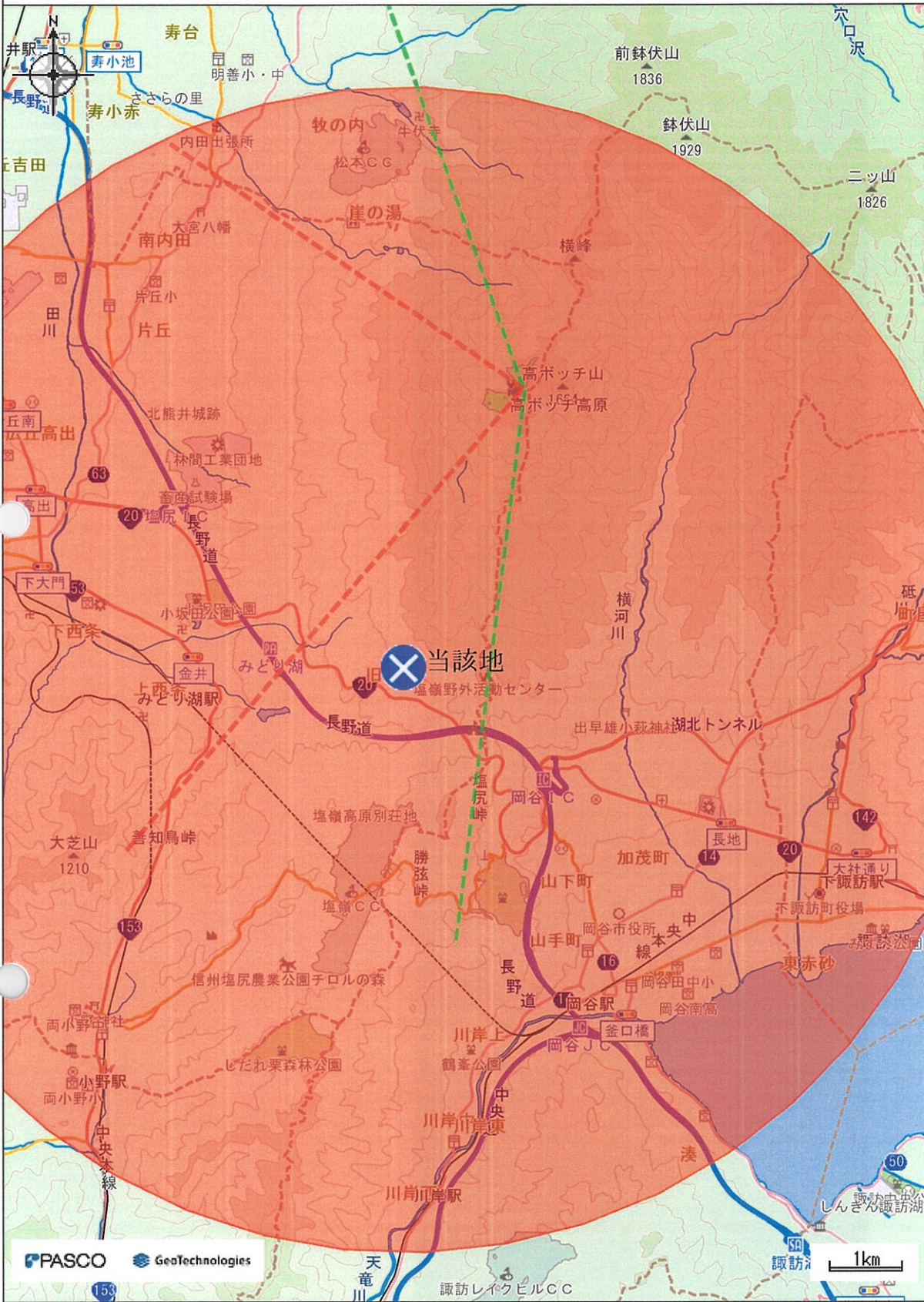
指定眺望点である高ポッチ高原 3大標高展望広場からは、地形(山)により遮蔽され当該地は見えない。



行為地

土地関連

中心地 | 塩尻市旧塩尻 付近



印刷日時:2023/10/16 11:04:16

## 行為地周辺地区等説明状況報告書

説明者	氏名	(株)小林カンパニー 柳澤	
	住所	長野県上田市中央 2-10-15	
説明対象とした範囲 (自治会、地区名等) 及び戸数	東山地区 全戸		
上記を説明対象とした理由	行為地が東山地区であるため		
住民説明等の方法	住民説明会の開催		
実施日時	令和5年6月21日(水) 19時～ 20時		
参加又は実施者数 (人もしくは戸数)	松尾区長、野崎副区長他 9名 計 11名		
出された意見及び対応 (欄が不足する場合は別紙により対応してください)			
番号	意見	配慮・見解	
1	景観に関する意見なし		
2			
3			
4			

※注1 説明に使用した書類を添付してください。

※注2 説明を複数行った場合は、それぞれ本報告書を作成してください。

## 太陽光発電施設の設置にあたっての配慮事項

項目		配慮事項	配慮した内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	土を掘削や伐採は行わず、地形に合わせたパネル設置を行う。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、必要に応じて完成予想図の作成（シミュレーション）等の実施を検討する。	周囲が山に囲まれているため高ボッチ高原など公共的な眺望点からの景観への影響は少ない。
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	交通量が多い主要道路や住宅には隣接していない。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	大規模な平滑面が連続しないようにアレイを小さくして計画した。
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	施設の高さは最低限必要な積雪に対応した高さとした。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	主要な道路や公共的な眺望点からは見えないが、広範囲にならないよう離隔などを最小限に抑えて接地面積を極力抑えた。
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	パネル設置計画において同じ方角にそろえ、列を合わせ、規則性を持たせた。
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	地形に合わせた設置により周囲との整合性に配慮した。
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	隣接する道路側は太陽光発電設備の側面になるので裏面は見えにくい。



項目		配慮事項	配慮した内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	周囲に配慮し、反射防止コーティングされたパネルを選定した。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	周囲に配慮し濃紺のパネルを選定した。
		フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。 (2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。
付属設備	(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	自然の色に近いものを選定し支柱は緑色とした。メッシュ部分の鉄線はより細いものを選定したため周囲の景観となじみ目立ちにくい。	
	(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。	中部電力の指示に従い、対応をしていく。	
	(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。	できる限り色彩に配慮し、自然と調和の取れるものを選定した。	
敷地の緑化	(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	周囲に畑が多いため、作物の成長に影響がないよう、道沿いには樹高の低いリュウノヒゲを植栽する。	
	(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	外来種は避けたが、周囲に畑が多いため、低木性の樹種の方が地域に適している。	
その他	(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	太陽光パネルの反射光の影響を受ける住宅などは無いが傾斜角や材料などは近隣の方に迷惑をかけないように十分配慮していきたい。	
	(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	近隣の方に迷惑にならないよう回数は決めず必要に応じた草刈りと、月に2回の定期点検、遠隔による管理システムの導入などを行う。	

なお、上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。